

平成16年8月5日

原子力委員会新計画策定会議 各委員 様

福島県知事 佐藤 栄佐久

福島県エネルギー政策検討会「中間とりまとめ」について（送付）

当県では電源立地県の立場からエネルギー政策について検討を行っておりますが、一昨年9月には「中間とりまとめ」を行い、とりわけ核燃料サイクルについては、「一旦、立ち止まり、全量再処理と直接処分等他のオプションとの比較を行うなど適切な情報公開を進めながら、今後のあり方を国民に問うべきではないか」と提言したところであります。

つきましては、すでにお手元にお持ちかもしれませんが、「中間とりまとめ」をお送りいたしますので、今後の原子力委員会の新計画策定審議の参考にしていただければ幸いです。

なお、関連記事等もお送りいたしますので、併せてご高覧くださいますようお願い申し上げます。